

## Servoflex F

### 目地材

- 屋内・屋外、壁・床に適
- 柔軟性あり
- 3~25mm
- 塗布後約2時間で軽歩行可能
- 優れた磨耗性
- 優れた接着性
- 耐霜性あり
- 撥水及び汚れにくい
- EMICODE EC1R

### 特徴・用途

優れた耐磨耗性、作業性、低伸縮性、タイルエッジへの優れた接着性、柔軟性、耐霜、撥水性に優れたポルトランドセメントベースの目地材。

Servoflex F は安定した下地に貼られたセラミックタイル(屋内外、壁床)、バルコニーやテラス、外壁、床暖下地、石膏壁ボードに貼られた磁器や天然石(大理石を除く)へのまた、絶縁ボード Okaphone に貼られたセラミックタイルへの目地材として使用できます。

### 技術データ

色	6色
用途	屋内・屋外の壁・床用
目地幅	3mm~25mm まで
作業環境温度	5°C~25°C(下地)
対応温度	-20°C~+80°C
水の割合	約 1.1ℓ / 5kg 約 5.5ℓ/25kg
塗布後作業可能時間*	20分
軽歩行*	塗布約2時間後
圧縮強度(28日後)	約 40N/mm <sup>2</sup> (温度 20°C、湿度 60%)
GISCODE	TRGS613 に基づき ZP1
GEV EMICODE	EC1 R
保管	乾燥した場所で6ヶ月

\* 温度 20度、相対湿度 65%の環境下での数値。高温、低温の場合には、各数値はそれぞれ下がり、低温・高湿度の場合には、各数値は、それぞれ上がります。

### 作業

作業前に床が対応しているかをチェックし、タイルメーカーの指示を守ってください。

均一な仕上がりになるよう、同バッチ商品のみ使用して下さい。目地作業前に、モルタルはほとんど硬化・乾燥しており、きれく、同じ深さになっていることを確認して下さい。

Servoflex F をきれいな水で均一な色のペーストになるように攪拌して下さい。(水を始めにバケツにいれ、その後本目地材を加えてください。)攪拌後 3~5分放置し、再度軽く攪拌して下さい。専用工具を用い、目地を横から次に斜め方向に埋めて下さい。

目地を指で押さえ、手につかない状態になった時点で、目地材の洗浄が可能となります。なるべく少ない量の水を含ませたスポンジで拭きとります。余った目地をタイルからすぐに取り除きます。もし必要な場合には、1時間以内にスポンジで残っている目地をふき取ります。目地がぬれている状態では、埃を払う行為を避けて下さい。固まった残留目地材は再攪拌せず、使わないようにして下さい。



硬化プロセス中は、直射日光及び風を避けて下さい。

屋外や非吸収性下地の場所に目自在を使用する場合、プラスチックフィルムで目地部分を覆い、目地の部分を湿らせておくことをお勧めします。

### 汚れを避けるには

低温の作業環境では、硬化プロセスが遅くなり、色ずれを起こす可能性があります。下地が湿っている場合、湿気が多く含まれている場合目地にエフロレッセンスが出る可能性があります。

高希釈した酸性クレンザーで乾いたジョイントをスクラブ・クリーニングすると大変効果的です。その際、ジョイントを湿らせてから希釈した酸性クレンザー液を塗布して下さい。

壁作業をする際には、上から下に作業を行って下さい。またその際、下に水溜りを作らないよう、注意して下さい。

Servoflex F はセメントベースの商品のため、強力なクリーニング剤及び多く塩素を含んだ水に大変弱いです。

### 工具と参考塗布量、洗浄

11.5m x 24cm	約 2.5 kg/m <sup>2</sup>
20cm x 20cm	約 0.8kg/m <sup>2</sup>

ここに書かれている数値は、目安です。下地のコンディション等により、数値は異なります。

工具及び床材表面をすぐに水で洗浄して下さい。

### 梱包(1パレット)

42 x 25kg 紙袋  
50 x (4x5kg) 紙袋

Sahara は 25kg 紙袋のみでの供給

### 備考

ここに挙げられている事項は、経験によるデータで使用者の参考となることを目的としております。しかし、当社は個々の作業に携わることができません。その上、作業の環境を知ることも出来ないため使用者の作業の出来を保証することは出来ません。上記の理由により、作業をする前に必ず試し塗りをお願いいたします。